



上越市立吉川中学校 学校だより

# 木の実谷

向上心に燃え 心身ともにたくましく 実践力のある生徒

VOL.6,2025

# 10月

10月17日発行

## 「いじめ」について

校長 櫻井 直人

9月22日(月)「OKAMI遠足」の実施にあたって、保護者、地域の皆様から多大なるご支援をいただき、無事終了することができました。一番懸念されたのは「クマの出没」です。「参加者全員のクマ鈴の携行」「地域・保護者による定点見守りや車両によるパトロール」「火薬音による出没抑止」「クマスプレーの携行」など、可能な限りの対策を講じ、何事もなく終わることができました。関係各位の皆様に深く感謝申し上げます。

さて、10月は「いじめ見逃しそれ強調月間」です。上越市では「いじめはどの学校でも、どの学級でも起こりうる」として様々な啓発活動を行っています。当校でも、SNSによるいじめの防止を含め、年間を通じて「いじめ」の防止に取り組んでいます。以下は、先日、全校生徒にお話した内容です。

### 1 「いじめ」の定義 ※「いじめ防止対策推進法」第2条より 平成25年制定

- ① 「**人間関係**」がある → 「友達」だけではなく、同じ学校に通学など「知り合い」なら人間関係は成立する
- ② 「**事実**」がある → 事実としての行為がある
- ③ その行為を受けた人が「**心身の苦痛**」を感じている  
→ 行為を行った人の「そんなつもりはなかった」は考慮されない  
以上、3つの条件があれば「いじめ」となります。

### 2 「いじめ」の構造

よく言われるのは「4層構造」です。「被害者」「加害者」「観衆」「傍観者」となりますが、**追い詰められた「被害者」からは、みんな加害者に見えてしまいます。**

### 3 「いじめ」が起きる理由

「いじめ」は悪いこと、これは多くの人が知っています。でもなぜ起きてしまうのか。それは**「自分の行為はいじめではない」と思っているからです。**「からかい」や「いじり」は「いじめ」とは違う、という考えは被害者には通用しません。「心身の苦痛」を感じさせたら「いじめ」です。

### 4 加害者側への「いじめ」の防止策

- **言っていいこと・悪いことを発言する前に、頭の中で考えましょう。**すべての人に、感じたことを、そのまま発言することは誤解が生じるなど、とても危険な行為です。
- **まずい発言と思ったら、すぐ謝罪と訂正。**勇気をもって「今言ったこと、気に障つたらごめん」

### 5 被害者側への「いじめ」の対応策

- **毅然とした「NO」を。**嫌なことを我慢することはありません。  
「今の発言、2度としないで」
- **そして「相談」。**信頼する人に自分の気持ちを伝えましょう。  
「お話をあります」

# OKAMI遠足 大成功!

参加者全員 完走・完歩!!



9月22日（月）、秋晴れの中、恒例のOKAMI遠足が行われました。今年はチャレンジコース（18.3km）47名、尾神コース（9.6km）12名で尾神岳に挑戦しました。疲れを吹き飛ばしてくれるような頂上からの眺望、仲間との会話、吉川の大自然、一日を満喫したことが生徒の表情から伝わりました。なんと参加した全員が、自分の決めたコースを完走・完歩することができました！子どもたちの頑張りに感動でいっぱいの一日となりました。

今年度も多くの保護者の皆様、地域のボランティアの方々から、チェックポイントの運営や生徒の見守りをしていただき、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

上越地区新人大会

## 柿崎ソフトテニスクラブ 男子 優勝！

10月2日（木）、上越地区合同新人大会が開催されました。吉川中学校からは、剣道部（個人戦）、柿崎ソフトテニスクラブ所属のソフトテニス部、頸北ベースボールクラブ所属の3名が大会に挑みました。残念ながら、今回の大会は最後の新人戦となります。スポーツに勝敗はつきものですが、悔し涙も含めて今後の糧とし、今後の目標に向かってリスタートを切ってほしいと思います。

### 各部の結果

- ソフトテニス部（柿崎ソフトテニスクラブ）男子 優勝！（1年 H.Iさん所属）
- ソフトテニス部（柿崎ソフトテニスクラブ）女子 予選リーグ1位通過→ベスト8！
- 剣道部 1回戦惜敗
- 頸北ベースボールクラブ 対 糸魚川東 惜敗 対 糸魚川西部 惜敗
- 陸上競技部 荒天中止

## 避難訓練

# 昼休み中に火災警報！どうする？！

10月1日（水）の午後、今年度第2回の避難訓練を行いました。1回目は地震の想定でしたが、今回は火災です。そして、災害は授業中に起こるとは限りません。今回の避難訓練は、いつ警報が鳴るかを生徒には伝えずに行いました。この日の昼休みに、教室で友達と話している人、体育館で体を動かしている人、音楽室でピアノの練習をしている人など、生徒一人一人が思い思いに過ごしている中、火災警報が鳴りました。一人一人の判断を大切にしてほしい、臨機応変に行動することの大切さを理解してほしいという願いからです。いつもと違う状況だったにもかかわらず、とても素早く、整然と避難することができました。校舎内ではばらばらに行動していても、適切に避難できる吉中生だということがわかりました。

その後、頸北消防署員の方から消火器の使い方を教わり、数名の代表生徒が実際に消火器を手にしました。消火器の使い方はとても簡単ですが、緊急事態を目の前にもう一度冷静に対応するために、実際に使ってみることはとても貴重な経験でした。



## 地域貢献

# 吉川酒まつり～吹奏楽部、堂々の演奏披露♪～



10月5日（日）は「越後よしかわ酒まつり」が開催されました。吉中吹奏楽部も参加し、ステージで3曲を披露しました。サマーコンサートを最後にほとんどの3年生が引退し、今回は1・2年生がメインの演奏でした。1・2年生にとっては心細い気持ちがあったかもしれません、そんな不安をよそに堂々たる演奏を披露して地域の皆さんに笑顔を届けました。

## SNS

# SNSの使い方を学ぼう！

9月29日（月）の学活の時間を利用して、全校でSNSの使い方について学習しました。スマホやタブレットが不可欠な時代になっています。確かに、とても便利で有用な場面も多く、ついつい手にしてしまいがちですが、その危険性や有害性をしっかりと理解した上で使うことが大切です。

今回の授業では、①ネット上での誹謗中傷、②情報漏洩、③ゲーム課金の3点について、動画視聴や話し合いによって学習を深めました。

### ①ネット上での誹謗中傷

名誉棄損で訴えられた場合、3年以下の懲役もしくは禁錮、または50万円以下の罰金が科せられます。侮辱罪の場合は、1年以下の懲役または30万円以下の罰金が科せられます。

### ②情報漏洩

情報漏洩は、悪意なく他人の個人情報を周囲にさらしてしまった場合も含め、個人情報保護法に違反すると、1年以下の懲役または100万円以下の罰金が科せられます。誹謗中傷も同様に「そんなつもりはなかった」では済まされません。情報とは、人物が特定できる写真も含みます。

### ③ゲーム課金

誰もがはじめは少額の課金からスタートします。課金の怖さは違法ドラッグに似ていて、手軽に始められるのに止められないところにあります。気付かない内に自分ではどうにもならない高額な課金をしてしまう事案も多く見られます。

ご家庭でもぜひ話題にしていただき、適切なルールのもとで使用ができるように見守っていただけると幸いです。

よろしくお願ひいたします。



# 令和8年度 体育祭について

今年度は、5月開催となって2回目の体育祭でした。多くの地域や保護者の方々からご参観いただき、温かいご声援をいただきました。ありがとうございます。

中学校は令和8年度から部活動の地域展開がさらに進み、土日に部活動を行いません。特定のスポーツに取り組みたい生徒の中には、地域のクラブに所属している生徒がさらに増えると予想されます。結果的に、学校行事を週休日に開催すると、学校行事とクラブ活動が重複することがあります。

したがって、令和8年度の体育祭は5月の平日開催とすることとしました。令和8年5月28日（木）開催予定です。ご理解いただくとともに、万障お繰り合わせの上、来年度も多くの皆様から生徒へのご声援をいただけますと幸いです。

## 11月の予定

日	曜日	年間行事	給食
1	土	生涯学習フェスティバル(吹奏楽部 出演)	
2	日		
3	月	《祝》文化の日	
4	火	教育相談① フッ化物洗口	○
5	水	生徒朝会 教育期集会④ 1年生 校外学習（AM）	○
6	木	学習診断問題③ 1年生 福祉体験(3、4限)	○
7	金	教育相談② 漢字検定②	○
8	土		
9	日		
10	月	教育相談③ フッ化物洗口	○
11	火	市教研一斉研修（2限後下校）	×
12	水	全校朝会 専門委員会	○
13	木	教育相談④	○
14	金	教育相談⑤	○
15	土	数学検定	

日	曜日	年間行事	給食
16	日		
17	月	教育相談⑥ フッ化物洗口	○
18	火	教育相談⑦	○
19	水	保健体育 公開授業（3年） 午前短縮、4限後終学活、給食 5限後下校（1～3年）、部活動なし	○
20	木	教育相談⑧	○
21	金	3年生 進路説明会（5、6限）	○
22	土		
23	日	《祝》勤労感謝の日	
24	月	振替休日	
25	火	教育相談⑩ 3年生 いのち・絆 授業（5、6限） フッ化物洗口	○
26	水	教育相談⑪	○
27	木		
28	金		
29	土		
30	日		

先日、3年生の教室から漏れ聞こえる声を聞いていると、中学校生活が残り100日を切つてること。年間200日前後の登校日ですので、令和7年度も半分を過ぎていることになります。3年生は、進路実現に向けての学習にますます力が入っています。また、2年生は、3年生からのバトンを受け取る準備として、生徒会役員選挙や専門委員長の選出が始まります。1年生は、「先輩」と呼ばれる日が近づいてきて、新入生説明会の準備にとりかかります。学校は、年間を通して何かと忙しいですが、いろいろな活動を通して一人一人が成長していくことを願っています。

